

埼玉県の偉人・渋沢栄一翁の足跡をたどる

第3回 渋沢翁と「一万」で広がる埼玉観光の魅力

埼玉県産業労働部観光課 DMO 支援・観光振興担当

令和6年7月3日、渋沢栄一翁が肖像となった新一万円札が発行されました。県ではこれを契機として、本県ゆかりの偉人である渋沢翁を軸とした観光振興に取り組んでいます。これまで、6月号掲載の第1回では、渋沢翁を軸とした今年度の県観光施策、7月号の第2回では、県内に点在する渋沢翁ゆかりの地を紹介しました。

今回、第3回として、新一万円札の発行を記念して行う「1万」をキーワードとした観光・物産関連商品の企画と、6月29日に県内外で実施した埼玉県知事による街頭キャンペーン「シルクハット大作戦」の様子を写真とともにご紹介します。

「1万」をキーワードとした 観光・物産関連商品の企画の促進

新一万円札発行に掛けて、「1万」をキーワードとした観光・物産関連商品を県の特設ホームページに掲載して、企画・販売促進を実施しています。今回企画された「1万」商品の一部をご紹介します。

■人力車で「1万歩」

皆さんは人力車に乗ったことはありますか。県を代表する観光地「秩父」で、約「1万歩」分をめぐる人



秩父地方の伝統的な織物「秩父銘仙」をレンタルすれば雰囲気抜群

力車体験ができます。西武秩父駅前の秩父観光情報館から乗車し、秩父神社や渋沢翁が経営に携わった秩父鉄道沿線などを約2時間かけて人力車で巡ります。

街には普通に歩いていると気がつきにくい場所にも歴史や物語があります。解説を聞きながら人力車に乗れば、その地域の様々な魅力を感じることができるでしょう。

また、人力車は目線の高さや乗り心地が独特で、夏はオープンカーで走るように涼しく、冬は湯たんぽやホッカイロ入りでコタツのように温かいのが特徴です。秩父に初めて来られる方はもちろん、既に訪れたことのある方でも一味違う秩父を楽しめます。

秩父での特別な「1万」体験、ぜひ試してみませんか。



SLパレオエクスプレスと並走



人力車目線からの秩父の街並み

- 名称：花鳥風月～秩父～（人力車）
- 営業時間：9:00～16:30（相談可能） 定休日：不定休（平日は予約のみ営業） 電話番号：080-6616-2358
- ホームページ：（公式ホームページ）<http://kachofu-chichibu.com/>
（予約ページ）https://www.jicoo.com/t/kachoufugetsu_chichibu/e/chichibu_guide

※コース内容の詳細はお問い合わせください。

■「1万円」で4種類のワインを楽しむ

1940年（昭和15年）創業の埼玉県の老舗ワイナリー「秩父ワイン」からも「1万円」で4種類のワインを贅沢に楽しめるセットが販売されています。

日本人女性審査員によって選ばれる「サクラアワード」金賞受賞ワインを含む大人気の「甲州シュール・リー」（白ワイン）を、2019年から2022年ヴィンテージまで贅沢に4年分堪能することができます。

この商品は工場併設のワイン直売店舗での限定販売となっています。秩父ワインでは無料の試飲や工

場見学（見学は5名様以上予約制）をすることもできますので、お土産として購入してはいかがでしょうか。



4年分の味わいの違いを堪能

- 名称：新札発行記念シュール・リー飲み比べセット
- 会社名：有限会社秩父ワイン
- 店舗案内：ホームページをご確認ください。
- 定休日：併設直売所：年末年始以外は営業、醸造所：土・日・祝日は休業
- 電話番号：0494-79-0629
- ホームページ：（公式ホームページ）<http://www.chichibuwine.com/>

■新「壹万円」札記念 渋沢栄一十万石まんじゅう

埼玉県を代表する和菓子メーカー「十万石」からも、新一万円札発行を記念し、渋沢翁の焼印が入った「渋沢栄一十万石まんじゅう」が発売されています。

一口食べたら思わず「うまい、うますぎる」と口にしてしまうかもしれません。

甘いものを好んで食べていたとされる渋沢翁に思いをはせながら召し上がってみてはいかがでしょうか。店舗のほか、オンラインショップでも購入可能です。



渋沢翁をイメージした藍色の5個入りパッケージ

- 名称：十万石まんじゅう
- 会社名：株式会社十万石ふくさや
- 店舗案内：ホームページをご確認ください。
- 定休日：月曜定休 □ 電話番号：048-556-1275
- ホームページ：（公式ホームページ）<https://www.jumangoku.co.jp/>
（オンラインショップ）https://www.jumangoku.co.jp/product_cat/net/

県では、このような「1万」をキーワードとした観光・物産商品をまだまだ募集しています。

「1万円で楽しむ埼玉グルメ」、「1万メートルのサイクリングコース」、「1万円を模したお菓子」など、様々なアイデアがあるかもしれません。

「1万」を切り口に埼玉県を盛り上げていきませんか。掲載にご興味のある企業・団体の方は右記の特設ページからご確認ください。



詳細はこちらから

シルクハット大作戦！

新札発行を控えた6月29日（土）、シルクハットと燕尾服で渋沢翁に扮した埼玉県知事を先頭に、県内の観光周遊をPRする「シルクハット大作戦～クールなあいつをゲットせよ～」を実施しました。

■新一万円札を模したケースで

観光周遊案内チラシと冷却ジェルシートを配布

シルクハット大作戦では、有楽町駅前広場、池袋PARCO周辺、さいたま新都心駅東西自由通路の3カ所をまわり、新一万円札を模したケースに入れた冷却ジェルシートを配布しました。

ケースには、シルクハットを被った渋沢翁と渋沢翁が好んで食べたと言われる煮ぼうとうが配置され、中には渋沢翁ゆかりの地を巡るコースを紹介したチラシが封入されています。



新一万円札を模した特製ケース



渋沢翁ゆかりの地を巡る3コースは2次元コードから



■シルクハット大作戦当日の様子

当日は、知事を先頭に、街を行く人々にキャンペーンを行いました。多くのメディアも集まり、「埼玉が生んだ偉人・渋沢翁」と埼玉の観光の魅力をアピールすることができました。



池袋：PPARCO 店頭イベントスペース



有楽町：有楽町駅前広場



さいたま新都心：さいたま新都心駅東西自由通路



「シルクハット大作戦」休憩時の一コマ
「渋沢翁もこれ（十萬石まんじゅう）を召し上がったらいそ喜ばれたでしょうね。」

県内の渋沢翁ゆかりの地めぐりの旅へ

6月号から3回にわたって新一万円札発行を契機とした観光振興の取組を紹介してきました。ご興味を持っていただけましたら、埼玉県公式観光サイト「ちょこたび埼玉」の特集ページでも、渋沢翁にゆかりのある観光スポットやモデルコース、渋沢栄一めぐり旅動画（観光PR動画）を紹介していますので、ぜひチェックしてみてください。

渋沢翁の原点である埼玉をめぐり、新たな旅の楽しみを見つけてみませんか。

埼玉県公式観光サイト「ちょこたび埼玉」内特集ページ



お出かけ先でもスマホを使って
観光情報を気軽にチェック！

「ちょこたび埼玉」内特集ページはこちらから

